

内蔵データカートリッジドライブユニット (PY-RD103, PYBRD103)

(1) 概要

2.5インチHDDをカートリッジ化してサーバへの着脱を可能とし、可搬性を持たせたデータカートリッジドライブユニット。データのバックアップをHDDに行なうことでバックアップ業務の高速化とメンテナンスフリーをはかるとともに、サーバへの導入がしやすい低価格なバックアップ装置です。

(2) 特長

- ・2.5インチHDDを媒体として採用し、高速なデータバックアップ(最大16MB/秒)が可能です。
- ・サーバへも導入がしやすい低価格を実現しています。
- ・周囲塵埃の耐性が高く、お客様によるお手入れが不要なメンテナンスフリーのバックアップ装置です。

(3) 仕様

1) 仕様一覧

項目	仕様	備考
製品名称	内蔵データカートリッジドライブユニット	
型名	PY-RD103, PYBRD103	
インターフェース	USB 2.0	
データ記憶容量(*1)	40GB, 80GB, 120GB, 160GB, 320GB, 500GB, 1TB, 2TB (データカートリッジ種により異なります)	
データ転送速度(*2)	最大16 MB/秒	
エラーレート	訂正不能エラーは1×10 の14 乗bit のリードに1回以下	
外形寸法[mm]	幅 117.2 × 高さ 53.7 × 奥行き 171.3 3.5インチ内蔵オプションベイを1 スロット使用	ベゼル、コネクタ部を含む(突起は除く)
質量	868g (データカートリッジ含まず)	
消費電力	最大 20W	
発熱量	最大 72 kJ/h	
添付品	・USBケーブル [一式] (*3) ・電源延長ケーブル [一式] (*3) ・保証書 (*4) ・富士通バックアップデバイスの関連情報/Relevant Information for Fujitsu Backup Devices ・PRIMERGY 製品の取り扱いについて (*5)	・特に個数の記載のないものは数量1 ・データカートリッジは別手配。
適用機種	便覧またはシステム構成図参照	
適用 OS / ソフトウェア	バックアップ(装置・OS・ソフトウェア)適用一覧を参照	
データカートリッジの交換目安	500回の挿抜、または5年。	

(*1) 容量表現は、1GB = 1000×1000×1000 byte で換算しています。

(*2) 転送速度は、1MB/秒 = 1000 × 1000 Byte/秒で換算しています。

(*3) カスタムメイドサービスの場合、サーバ本体に組み込まれています。

(*4) カスタムメイドサービスの場合、サーバ本体の保証書に含まれます。

(*5) 一般オプションのみ添付されています。

2) 規格の取得状況

安全規格	EN 60950-1
電気用品安全法	対象外
RoHS 指令	対応済み
J-MOSS (日本版 RoHS)	対象外
グリーン購入法	対象外

(4) 留意事項

以下に本装置の運用、取扱いに関する留意事項を記載します。

詳細は本装置の取扱説明書およびバックアップソフトウェア等、関連製品の説明書を参照してください。また、別章(システム構築上の留意事項)の「バックアップガイド」の注意事項も参照してください。

■ OS / バックアップソフトについて

- ・Windows Server 2008, Windows Server 2008 R2, Windows Server 2012, Windows Server 2012 R2 で、本装置をご使用になる場合は、別途専用のバックアップソフトウェアが必要になります。
尚、本装置をサポートするバックアップソフトウェアについては、別章(システム構築上の留意事項)の「バックアップガイド」をご確認ください。
- ・Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2 でご使用になる場合は、弊社 HP の「Windows Server 2012 の動作確認情報」、「Windows Server 2012 R2 の動作確認情報」をご確認ください。また、バックアップソフトのサポート状況につきましては別章(システム構築上の留意事項)の「バックアップガイド」をご確認ください。
- ・本装置をバックアップソフトウェアで使用している時にデータカートリッジの「ディスクのボリュームチェック」(チェックディスク)を実施しないでください。

■ データカートリッジについて

➤ データカートリッジの取り出し

- ・OS 起動前にデータカートリッジの取り出しを行う場合は、イジェクトボタンを押してください。
- ・OS 起動後はイジェクトボタンを使用しないでください。
 - Windows でデータカートリッジの取り出しを行う場合
「エクスプローラ」などから『イジェクト』を選択して排出させてください。
 - Linux でデータカートリッジの取り出しを行う場合
バックアップソフトウェアなどを終了し、umount 処理を行った後、eject コマンドを実行してください。

➤ データカートリッジの取扱い

データカートリッジ(データカートリッジ RDX 及びデータカートリッジ RD)は、HDD を内蔵していますので、丁寧に取り扱ってください。データカートリッジはある程度の衝撃にも耐える構造になっていますが、強い衝撃を受けると故障する場合があります。強い衝撃を受けたデータカートリッジは使用せず、新しいものと交換していただくよう、お願ひいたします。

➤ データカートリッジのパーティション

データカートリッジ内を複数のパーティションに分割して使用することはできません。

■ その他

- ・データカートリッジに OS をインストールして、本ディスクから OS を起動することはできません。
- ・本装置にデータ圧縮の機能はありません。
- ・本装置はバックアップ専用としてご使用ください。
データカートリッジが故障／破損した場合にデータ損失につながる為、一次ストレージとしての使用は避けてください。
- ・Windows などでは USB デバイスは取り外し可能な装置として扱われますが、
「ハードウェアの安全な取り外し」の操作を行うと、本装置を再認識させるためにサーバのリブートが必要になります。OS 動作中は本装置の取り外し操作を行わないでください。

(5) サプライ品

➤ ご利用できるカートリッジについて

本製品でご利用できるカートリッジは、下表を参照ください。

記憶容量	品名	購入単位	商品番号 製品型名	購入先
40GB	データカートリッジ RD 40GB	1巻	0162110	富士通コワーコ株式会社
80GB	データカートリッジ RD 80GB	1巻	0162120	富士通コワーコ株式会社
120G	データカートリッジ RD 120GB	1巻	0162130	富士通コワーコ株式会社
160GB	データカートリッジ RD 160GB	1巻	0162140	富士通コワーコ株式会社
	データカートリッジ RDX 160GB	1巻	0162141	富士通コワーコ株式会社
	データカートリッジ RDX 160GB	1巻	PG-RDC16	富士通株式会社
	データカートリッジ RDX 160GB	1巻	PY-RDC16	富士通株式会社
320GB	データカートリッジ RD 320GB	1巻	0162150	富士通コワーコ株式会社
	データカートリッジ RDX 320GB	1巻	0162151	富士通コワーコ株式会社
	データカートリッジ RDX 320GB	1巻	PG-RDC32	富士通株式会社
	データカートリッジ RDX 320GB	1巻	PY-RDC32	富士通株式会社
	データカートリッジ RDX 320GB	1巻	PY-RDC32A	富士通株式会社
500GB	データカートリッジ RD 500GB	1巻	0162160	富士通コワーコ株式会社
	データカートリッジ RDX 500GB	1巻	0162161	富士通コワーコ株式会社
	データカートリッジ RDX 500GB	1巻	PG-RDC50	富士通株式会社
	データカートリッジ RDX 500GB	1巻	PY-RDC50	富士通株式会社
	データカートリッジ RDX 500GB	1巻	PY-RDC50A	富士通株式会社
1TB	データカートリッジ RDX 1TB	1巻	0162170	富士通コワーコ株式会社
	データカートリッジ RDX 1TB	1巻	PG-RDC100	富士通株式会社
	データカートリッジ RDX 1TB	1巻	PY-RDC1T	富士通株式会社
	データカートリッジ RDX 1TB	1巻	PY-RDC1TA	富士通株式会社
2TB	データカートリッジ RDX 2TB	1巻	0162180	富士通コワーコ株式会社
	データカートリッジ RDX 2TB	1巻	PY-RDC2TA	富士通株式会社

注：容量は、1GB=1000 × 1000 × 1000 byte、1TB=1000 × 1000 × 1000 × 1000 byte 換算です。

注：データカートリッジ RD 及び データカートリッジ RDX の初期フォーマットは NTFS です。

➤ ご購入できるカートリッジについて

・弊社販売品

弊社 Web サイト(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>) のシステム構成図をご確認ください。

・富士通コワーコ販売品

富士通コワーコ Web サイト(<http://www.fujitsu.com/jp/group/coworco/>) のサプライ用品のページの「データカートリッジRDX」をご確認ください。

(6) 接続条件

➤ サーバ内蔵ベイ接続

サーバの内部の USB ポートとの一対一接続のみサポート。

サーバ1台に対して、本装置は1台のみ接続可です。(複数台の接続は未サポート)

サーバ	対応型名	接続ケーブル
RX300 S7 (注 1)	PY-RD103	別手配不要(本製品に添付)
	PYBRD103	別手配不要(サーバ本体に組み込まれています)

(注 1) 3.5 インチモデルのみ搭載可能

➤ PRIMERGY SX10 S2(バックアップキャビネット)接続

本装置は、SX10 S2 に搭載できません。

➤ PRIMERGY SX05 S1 (USB) (バックアップキャビネット)接続

本装置は、SX05 S1 に搭載できません。